

情報公開文書

研究の名称	喘息における吸入療法及び抗体製剤の効果・安全性を評価する観察研究
整理番号	R2022052
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	附属病院 医療人教育総合センター 助教 岡澤成祐
研究の概要	<p>【研究対象者】 2009年1月1日から研究期間内において富山大学附属病院第一内科で咳喘息または気管支喘息と診断された方。</p> <p>【研究の目的・意義】 気管支喘息に対する重要な治療法の一つとして吸入ステロイドが挙げられますが、十分な吸入ステロイドの使用にも関わらず喘息発作に対してステロイドの全身投与を頻回に要する症例が存在します。 難治性喘息に対しては抗体製剤の使用が選択肢に挙がり臨床試験において効果と安全性が検証されています。しかしながら喘息合併症に対する影響、併存症を有する方や喫煙者の方における治療効果、抗体製剤の使い分けや投与終了・中止後の臨床経過など不明な点は多い状況です。 本研究はこれらの問題を検討するために計画されました。</p> <p>【研究の方法】 カルテ記録から診療経過情報を収集します。</p> <p>【研究期間】 2022年06月16日～2031年03月31日まで</p> <p>【研究結果の公表の方法】 呼吸器関連の学会、医学雑誌にて公表する予定です。 個人を特定し得る情報は公表内容には含まれません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	富山大学附属病院第一内科にて研究に関する情報を取り扱います。 使用情報は診療にて得られた採血、画像検査、呼吸機能検査などを含む検査結果や受診情報、症状や身体所見など診察に関する情報などです。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 第一内科 医療人教育総合センター 岡澤成祐
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学附属病院 第一内科 医療人教育総合センター 岡澤成祐
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7287</p> <p>E-mail okazawas@med.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名 富山大学附属病院 医療人教育総合センター 助教 岡澤成祐</p>